

発行/広島県印刷工業組合 発行人/中本 俊之
広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954
URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



令和7年度 通常総会開催

広島県印刷工業組合並びに関連業界懇親会

【新刊紹介】2025 印刷機材年鑑

第68回広島県印刷優勝野球大会開催

技能検定プリプレス職種(DTP作業)の
検定募集アンケート

広島県選挙管理委員会からのお知らせ

福山支部だより

事務局だより ●組合の動き

「第68回広島県印刷優勝野球大会」イケダ株が連覇

今年で68回目となる広島県内の印刷関連会社参加の野球大会が、5月11日(予選リーグ)八木地区太田川河川敷グランド、5月18日(決勝トーナメント)草津公園野球場の2日間にわたって行われた。昨年度、初優勝のイケダ株は、部員24名、うち20代が15名、平均年齢34歳と若い選手が主力の甲子園経験者も在籍する強豪チームです。昨年からは廿日市のサンデーリーグに所属し毎月のリーグ戦に参加し、実戦により強化を図っているチームです。

決勝戦はイケダ株の吉田海斗選手(24)が本塁打を含む3長打2打点の活躍で打線をけん引し、投げては服部・伊藤のリレーで中国新聞印刷株打線をわずか2安打に抑え、11三振を奪い圧倒。2年連続2度目の優勝を勝ち取りました。この大会はデイリースポーツ杯も兼ねており、5月28日(水)の新聞の6面にデカデカ掲載されました。

令和7年度 通常総会

広島県工組の令和7年度通常総会が、5月21日(水)午後4時から、広島印刷会館で組合員97名(うち委任状70名)が出席し開催された。

西村事務局長の司会で始まり、はじめに中本俊之理事長が挨拶を行った。

続いて、宮崎 真副理事長が議長に選任され、本総会の出席者が委任状を含め、組合員の過半数出席により総会は成立したことを宣言し議事に入った。

【議事】

第1号議案

令和6年度事業報告承認の件

第2号議案

令和6年度決算報告並びに剰余金処分(案)承認の件

議長は、第1号議案、第2号議案について、一括上程し事務局に説明させた後、会計監査報告を吉岡ゆかり監事に報告させた。これの承認について議場に諮り、全員異議なく承認された。

第3号議案

令和7年度事業計画(案)の件

第4号議案

令和7年度収支予算(案)の件

第5号議案

組合借入金の最高限度額並びに一組合員に対する貸付最高限度額(案)の件



宮崎議長



吉岡監事



議長は、第3号議案、第4号議案、第5号議案について一括上程し事務局に説明させた後、議場に諮り、全員異議なく承認された。

以上で、総会の議案全てを終了したので、議長は閉会を宣した。

中本俊之理事長開会挨拶



令和7年度の通常総会にご出席いただきまして誠にありがとうございます。

一昨日天皇、皇后両陛下が戦後80年に合わせて広島を訪問されると報道がありました。国民の平和への願いが一層高まるのを期待したいですし、いま世界バラ会議福山大会が開催中です。大会名誉総裁の寛仁親王妃信子さまが「花と緑、そして平和を愛する心を次の世代に継承していく貴重な取り組みと挨拶されていました。被爆80年の節目に広島から国内外へ平和が発信できる機会になることを願います。

さて、全印工連は紙の印刷市場が縮小を続ける中、令和7年度事業構想として「価値協創」へ重点5本柱を推進していきます。今年度の広島県印刷工業組合は、価値協創によるエコシステムをつくるためにより多くの情報を発信していきます。事業内容につきましては、この後の事業計画で話をしますが、価値協創のひとつとして、全印工連では紙のポジティブキャンペーンを展開していきます。「紙育」をキーワードに、「紙もデジタルも」を目指した企画です。タイムリーな話として、先週5月13日にTBSの番組「マツコの知らない世界」で「紙の世界」として、夢メッセで講師をお願いしました(株)グラフィック社社長の津田淳子氏が紙製品の紹介をされました。津田社長らしく紙へのこだわりを多く話されておりました。

企業の数だけ、アニバーサリーの形があります。1919年の創業以来、多くのお客様の周年事業に携わった実績をもとに、貴社オンリーワンの価値ある周年企画をご提案します。

2024 2025 2026 2027 2028 2029 2030 2031

価値ある周年事業を、中本本店と一緒にご一緒に。

Nakamotohonten
人へもっとアプローチ。
〒730-0004 広島市中区東白島町13-15 TEL 082-221-9181(代) FAX 082-227-5129
URL <https://www.nakamotohonten.co.jp/> E-mail honten@nakamotohonten.co.jp

お客様の身近なパートナーとして選ばれ続けるために。

アドプレックスは、お客様の課題を解決するため最適なソリューションをご提案いたします。

印刷 出版 屋外広告 採用支援 イベント企画・運営
ウェブメディア オフィスサポート マスメディア

株式会社 アドプレックス
<https://www.adplex.co.jp/>
〒730-0847 広島市中区舟入南一丁目1-18
TEL (082) 232-4286 (代)

世の中では新型コロナ禍の影響でペーパーレス社会の進行するスピードが急速に早くなっています。小学生全児童にタブレットが支給されることが前倒しされることが決まりました。食品業界が「食育」、木材業界が「木育」を実践しているように我々印刷業界も製紙業界、出版業界と一緒に「紙育」の活動を始めるキックオフを全印工連はペーパーサミット等で行いたいと考えています。



もうひとつお話ししたいことが、全日本印刷産業政治連盟（全印政連）です。全印政連は全印工連と自民党印刷議連と連携して、中小印刷業界の課題解決に向けた活動を行っています。令和6年度は総務省・経済産業省の連名で全都道府県・市区町村を対象に官公需印刷物の入札・契約に関する実態調査の結果により、官公需印刷物の現況を把握することができ、全印政連の果たす役割は年々大きなものとなっています。

令和7年度も国の方向性や政策、全印工連の基本方針を踏まえた政策提言・要望を行っていきます。特に官公需における価格転嫁に関する課題解決や模範仕様書の作成・提案といった重点項目を掲げて中小印刷産業の基盤強化に繋がる施策実現のため積極的な活動を展開していきます。

今年度も組合員企業の経営持続に寄与するよう精力的に事業活動に取り組んでまいります。みなさまの組合へのご理解ご協力の程、何とぞよろしくお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます

広島県印刷工業組合並びに 関連業界懇親会

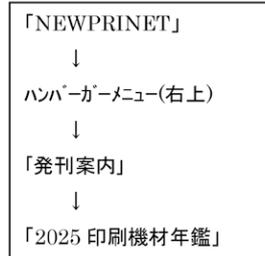
総会が終わり、午後6時から「せとうち料理 銀玉」で懇親会が県工組組合員の参加希望者と関連業界等からの出席者が加わり、総勢27名が参加し、中本理事長の挨拶で開催された。予想以上の参加者で会場は手狭な感じではあったが、皆和気あいあいと懇親を深めた。



【新刊紹介】

業界唯一の印刷機資材事典 2025 印刷機材年鑑

市場に流通する印刷機資材を網羅した業界唯一の機資材事典です。工程別に印刷機資材を掲載するとともに、印刷関連の統計資料を掲載しております。また、本書掲載の機資材は「ハイブリッド印刷機材年鑑」として電子ブック化し下記のサイトで配信し、印刷機材年鑑の利用者をさらに広げるとともに、書籍の一覧性にインターネットの検索性を加えたクロスメディアで本書活用の利便性を高める予定です。



<https://www.newprinet.co.jp>

印刷・製版・製本機械
各種・関連機械及び材料
各種・省力機械製作
諸機械移設・調整・修理
空気調和・換気設備

専門商社

KSK 協和精機株式会社

本社
〒733-0034 広島市西区南観音町15番1号

事務所・工場
〒733-0024 広島市西区福島町2丁目31-13

TEL (082) 232-0419(代)
FAX (082) 295-6355

【第68回 広島県印刷優勝野球大会】

「イケダ(株)」2連覇 おめでとう！

中国新聞印刷(株)は準優勝！

瀬戸内海印刷(株)、富士フィルムBJ(株)は3位

第68回広島県印刷優勝野球大会（主催／広島県印刷工業組合）は、5月11日（日）太田川河川敷八木グラウンド、18日（日）草津公園野球場で10チームが参加して行われた。初日は3つのグループに分かれ、リーグ戦方式を戦い、勝数、得失点差、総得点数等で順位を決め、上位4チームが2日目のトーナメント戦に進むというルールで行われた。

1日目は前日まで雨の心配があったが、当日は薄曇りで河川敷ということもあり風があり、午後からは少し寒さを感じる天候だった。早朝8:30より開会式が行われ、花田運営委員長より開会宣言があり、中本大会会長、児玉大会顧問が挨拶をされた後にユニバーサルポスの廣田選手により選手宣誓が行われ、中本大会会長の始球式により、9:00より試合が開始された。



中本大会会長



児玉大会顧問



選手宣誓

Aグループでは、4チームが戦い、1位：瀬戸内海印刷、2位：中国新聞印刷、3位：広島洋紙、4位：ユニバーサルポスという結果であった。このグループでは今年も広島洋紙に女性選手が参加され攻守に活躍されていた。また瀬戸内海印刷と中国新聞印刷の実力が伯仲しており、直接対決は8対7の僅差で瀬戸内海印刷が勝利した。

Bグループでは、3チームが戦い、1位：富士フィルムビジネスイノベーションジャパン（以下富士フィルムBJ）、2位：金陽社、3位：組合連合という結果であった。このグループの組合連合は組合員個々による混成チームであり、日頃知らない仲間と和気あいあいにプレーを行い、和やかな雰囲気醸成していた。

Cグループでは、3チームが戦い、1位：イケダ、2位：中本本店、3位：アドブレックスという結果であった。このグループは若さと経験者を揃えたイケダの実力が抜き出ており、猛打が爆発しコールドゲームを展開した。昨年準優勝のアドブレックスは残念ながら、決勝トーナメントには進出できなかったが、試合終了時には整列して応援の方々から挨拶され、規律正しいさわやかなチームカラーであった。

この各グループの結果により、瀬戸内海印刷、中国新聞印刷、富士フィルムBJ、イケダの4チームが決勝トーナメントに進出することになった。



花田運営委員長



朝早くからテント設営・グラウンド整備・ボールボーイ・後片づけ等、大会運営を裏方で支えて下さった運営委員の皆さん。おかげで大会運営がスムーズに行われ感謝。



始球式



ユニバーサルポス



広島洋紙



金陽社



組合連合



中本本店



アドブレックス

2日目 天候に恵まれ野球日和の中で決勝トーナメントが行われた

準決勝1試合目は、瀬戸内海印刷とイケダ。
 イケダは初回ヒットと相手のエラーで3点を先制。
 3回には岩本がホームランを打ち、得点を重ねた。瀬戸内海印刷は5回、四球と相手エラーで1点を返すが、1対7でイケダの勝利。



3位 瀬戸内海印刷

2試合目は、富士フィルム BJ と中国新聞印刷。初回富士フィルム BJ のスリーベースヒットを皮切りに5球で1点を先制。中国新聞印刷は4回まで先発左腕の前垣内に6三振に抑え込まれていたが、5回投手交代をきっかけに長短3連打で3得点し、1対4で中国新聞印刷の勝利。



3位 富士通フィルム BJ

決勝戦はイケダ対中国新聞印刷 祝イケダが2連覇達成!

決勝戦は、昨年優勝のイケダと3位の中国新聞印刷の一戦となった。イケダは初回スリーベースヒットとワイルドピッチで1点を先制、その裏中国新聞印刷も四球とワイルドピッチで1点を返す。イケダはその後もホームランを含み9本の長打により9対2で勝利した。



準優勝 中国新聞印刷

イケダは部員数24人、うち20代が15人、平均年齢34歳と若いメンバーが多く、甲子園経験者も3人もいて走攻守に優れたチームだ。

- ▽優勝監督賞 榎村 良信 (イケダ)
- ▽最高殊勲選手賞 吉田 海斗 (イケダ)
- ▽最優秀選手賞 服部 龍也 (イケダ)
- ▽優秀選手賞 瀧本 淳 (中国新聞印刷)
- ▽敢闘選手賞 小原 顕 (瀬戸内海印刷)
- 前垣内 純 (富士フィルム BJ)

1日目 予選リーグ 場所:八木太田川グラウンド

| Aグループ | 中国新聞印刷 | U-POST | 広島洋紙 | 瀬戸内海印刷 | 勝敗 | 得点 | 失点 | 差 | 勝率 |
|--------|--------|--------|------|--------|----|----|----|---|----|
| 中国新聞印刷 | 12-2 | 7-8 | 1 | 1 | 19 | 10 | 9 | 2 | |
| U-POST | 2-12 | 8-7 | 0 | 2 | 10 | 29 | 19 | 4 | |
| 広島洋紙 | 17-8 | 0-6 | 1 | 1 | 17 | 14 | 3 | 3 | |
| 瀬戸内海印刷 | 8-7 | 6-0 | 2 | 0 | 14 | 7 | 7 | 1 | |

Bグループ

| 金福社 | 富士フィルム | 組合連合 | 勝敗 | 得点 | 失点 | 差 | 勝率 | |
|--------|--------|------|----|----|----|----|----|---|
| 金福社 | 6-13 | 12-0 | 1 | 1 | 18 | 13 | 5 | 2 |
| 富士フィルム | 13-6 | 17-0 | 2 | 0 | 30 | 6 | 24 | 1 |
| 組合連合 | 0-12 | 0-17 | 0 | 2 | 0 | 29 | 29 | 3 |

Cグループ

| イケダ | 中本本店 | アドバンス | 勝敗 | 得点 | 失点 | 差 | 勝率 | |
|-------|------|-------|----|----|----|----|----|---|
| イケダ | 29-1 | 11-0 | 2 | 0 | 40 | 1 | 39 | 1 |
| 中本本店 | 1-29 | 10-5 | 1 | 1 | 11 | 34 | 23 | 2 |
| アドバンス | 0-11 | 5-10 | 0 | 2 | 5 | 21 | 16 | 3 |

2日目 決勝トーナメント 場所:草津公園球場

予選リーグを勝ち抜いた4チームが決勝トーナメント進出(予選リーグの同一グループが当たらないように考慮)

```

  graph TD
    A[イケダ] --- B[9]
    A --- C[2]
    B --- D[7]
    B --- E[1]
    C --- F[4]
    C --- G[1]
    D --- H[イケダ]
    E --- I[瀬戸内海印刷]
    F --- J[中国新聞印刷]
    G --- K[富士フィルム BJ]
  
```



Automatic digital flatbed
 オートフィーダー付デジタルダイカッター
FB9000PRO

4点エア吸口 デュアルツール 大容量給紙

お問合せはこちら
 メールアドレス print634@musashinet.co.jp
 電話番号 082-232-9261
 ホームページ https://www.musashinet.co.jp/

株式会社 ムサシ 中四国支店
 〒730-0802 広島市中区本川町2-6-11

Giving Shape to Ideas

KONICA MINOLTA

お客様の可能性を引き出す
 印刷現場での働き方改革を
 ご提案します。

AccurioPress C4080/C4070

※写真はC4080にオプションを装着したものです。

コニカミノーラ ジャパン株式会社 プロフェッショナルプリント事業部
 〒730-0004 広島県広島市中区東白島町14-15 TEL.082-511-4651

【教育研修委員会より】

令和 7 年度 技能検定プリプレス職種 (D T P 作業) の検定募集アンケートについて - この検定は、国家試験です -

プリプレス技能士は、印刷前の最終工程である製版に関わる技能を認定する国家資格です。学科試験および実技試験に合格することで取得できます

『資格詳細』

製版とは、書籍、新聞などさまざまな印刷物の発行過程で DTP と呼ばれる製版作業を行う、印刷の前段階の工程です。製版作業では、パソコン上で編集、デザイン、レイアウトを行います。製版技能士は国から認定される DTP 関連のスペシャリストといえるでしょう。国家資格の技能検定制度の一種であり、2018 年からは「プリプレス技能士」という検定職種名に変わっています。試験は 1 級と 2 級に分かれており、学科試験では製版、印刷及び製本、DTP 法など幅広く出題されます。実技試験では、DTP システムで課題データの組版・編集から出力までを行います。1 級は実務経験 7 年以上、2 級は実務経験 2 年以上が必要ですが、職業訓練歴や学歴により経験年数は異なりますので、各都道府県職業能力開発協会でご確認ください。このように試験を受験するには、一定の実務経験が必要なため、印刷会社や出版社に就職し、製版の仕事でキャリアを積みながら試験に挑戦する方が多いようです。なお、製版の仕事をするために、資格は必ずしも必要ではありませんが、国から技能士として認定されることで、仕事の幅が広がったり、資格手当がついたりなど報酬アップにつながる可能性もあります。

| | 開 催 日 | 費 用 | 場 所 |
|------|-------------------------------|--|---|
| 実技試験 | 令和 8 年 1 月 予定 AM 開始 | 1 級 すべて 18,200 円 2 級 25 歳以上 18,200 円 25 歳未満※ 9,200 円 | 広島コンピュータ専門学校 広島市西区横川新町 7-12 予定 |
| 学科試験 | 令和 8 年 2 月の日曜日 予定 AM 開始 | 3,100 円 | 広島県職業能力開発協会 広島市中区千田町 3-7-47 広島県情報プラザ内 |

注. 実技試験は、Mac を使用。

※ 25 歳未満で、平成 12 年 4 月 2 日以降に生まれた者、雇用保険を継続の者とする。

受験の申し込みについては、アンケートの結果を検討し受け付けます。

※ 但し、受験会場の PC 台数の関係上、受験者多数の場合調整することがあります。

◎ 受験をご希望の方は、会社名・氏名をご記入の上、7 月末までに FAX してください。

FAX 082-293-0954

1 級検定 実技 学科 会社名

2 級検定 実技 学科 氏名

※ いずれかに○をつけてください

受付：広島県印刷工業組合 (事務局 三次)

技能検定プリプレス職種 (D T P 作業) の検定を今年度も開催いたしますが、会場の設備等により 10 名ぐらいが限度とされますので、あらかじめ組合員の皆さまに何人ぐらいのご応募があるのかアンケートを取ることにいたしましたので、ご協力をよろしくお願ひします。

※ アンケート用紙は先月に送付しておりますが、このページをコピーして報告されても差し支えありません。

「広島県選挙管理委員会からお知らせ」

選挙運動用ポスターの印刷上の留意事項について

第27回参議院議員通常選挙が近く執行される予定ですが、組合員も選挙運動用ポスターの印刷を受注されることがあると思われます。つきましては次の事項に留意され、適法な選挙運動用ポスターを印刷してください。

1. 選挙運動用ポスターに記載しなければならない事項

| 項 目 | 選挙区選出議員選挙 | 比例代表選出議員選挙 |
|----------------------|-----------|----------------------------------|
| | | 名簿登載者のポスター |
| 掲示責任者の氏名・住所 | ○ | ○ |
| 印刷者の氏名（法人にあっては名称）・住所 | ○ | ○ |
| 名簿届出制等々の名称 | — | ○ |
| 公職の候補者の氏名 | ○ | — |
| そ の 他 | — | 中央選挙管理会の行う「検印」又はその交付する「証紙」の貼付が必要 |

2. 具体的な記載方法

(1) 掲示責任者の記載について

掲示責任者の氏名、住所をポスターの表面に必ず記載しなければならない。

この場合「掲示責任者」の文字を必ず記載し、「氏名」「住所」を記載すること。

記載例 掲示責任者 丙野太郎 広島県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

(2) 印刷者の記載について

(1)と同様にポスターの表面に「印刷者」の文字を必ず記載し、印刷者の「氏名（法人にあっては名称）」、「住所」を記載しなければならない。なお、次の点は特に注意すること。

① 印刷者が法人の場合

「〇〇印刷株式会社」又は「有限会社〇〇印刷所」のように必ず「株式会社」「有限会社」の文字を記載すること。

【記入例】 印刷者 〇〇印刷株式会社 広島県〇〇市〇〇町〇〇番〇〇号

② 印刷者が個人の場合

「〇〇印刷所」のような記載ではなく「個人の氏名」を記載すること。

【記入例】 印刷者 乙野次郎 広島県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地

3. 過去の誤載例

| 項 目 | 誤 | 正 |
|---------------|-----------------------------|---|
| 「掲示責任者」の文字の記載 | 「責任者」「掲示者」 | 「掲示責任者」 |
| 「印刷者」の文字の記載 | 「印刷所」「印刷責任者」 「印刷」「製作・印刷」 | 「印刷者」 |
| 印刷者の氏名の記載 | 印刷者が個人 | 「個人の氏名」を記載する |
| | 印刷者が法人 | 「株式会社〇〇印刷（所）」 「〇〇印刷株式会社」 「有限会社〇〇印刷」 |

【福山支部だより】

福山支部6月例会

2025年6月11日(水)、福山支部価値組委員会の6月(第253回)例会を開催しました。今回は福山市の産業振興課に出前講座を依頼。外部講師を派遣していただき「ハラスメント」について勉強しました。

講師は(株)サンエスホールディングスの今井奈津美氏。ご本人も人事グループとして、社内でこういった研修とかに当たられているとの事でした。

研修内容として、ハラスメントの定義、類型。主なハラスメントとその原因。どう対応すればよいか。防ぐためにはどうするか。等々について講義していただきました。



いろんなハラスメントがあるという事は、参加したメンバーもしっかり認識しているけど、それぞれ個人の無自覚な言動が、相手に対してハラスメントになっているかもしれない。そんな事に改めて気づかせてもらいました。それを防ぐためにはハラスメントに対するきちんとした知識を持つこと、相手を思いやることが大事だと考えます。そのためには、価値観の違いやギャップを理解した上で、ルールを決め、相互認識を高め、「良いコミュニケーション」を取ることでハラスメントを防ぎ、それが信頼関係を高め、お互いがサポートし合える環境を築けるのかなって思いました。漠然と考えていたことを、きちんと意識付けしてもらええる良い機会になりました。ありがとうございました。

事務局だより

◎ 組合のうごき

| | | | |
|----|-----|---------------------|-------|
| 6月 | 4日 | 夢メッセ三役会 (ポスター審査) | 印刷会館 |
| | | 産業戦略デザイン室 | Web会議 |
| | 14日 | 全青協正副議長会 | 高知 |
| | 20日 | 中国地区印刷協議会 | 鳥取 |

| | | | |
|----|-----|------------------------|------|
| 7月 | 10日 | 常任理事会・拡大理事会 常設合同委員会 | 印刷会館 |
| | 11日 | 常任役員会 | 東京 |
| | 17日 | SOPTEC東北 ~18日 | 仙台 |
| | 23日 | 夢メッセ三役会 | 印刷会館 |

毎年、夏になると注意が呼びかけられる「熱中症」。重症化すれば命の危険もあるため、早めの対策がカギになります。6月号に広島労働局からのお知らせで「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」の情報を掲載しましたが、その記事の中で「1. 暑さ指数(WBGT)を把握し、その値に応じて熱中症予防対策を適切に実施すること」とあります。暑さ指数を把握する方法として、環境省が、LINE公式アカウント「環境省」を開設し、熱中症予防対策の情報配信をしており、熱中症特別警戒アラート・熱中症警戒アラートの発表や暑さ指数の情報を、受け取ることができます。是非自分の身を守るため、登録されてみてはいかがでしょうか？こういった情報を参考にして個人としては、①こまめな水分補給を取る②無理をせず暑さを避ける③適切な服装と冷却グッズを活用する④室内でもエアコン等を活用し油断しないなど自分自身でも対策をしていきましょう。



アオイ福原株式会社

広島本店 〒733-0833 広島市西区商工センター6-5-16
Tel. 082-278-7511 Fax. 082-277-6960

尾道本店 〒722-0051 尾道市東尾道10-35
Tel. 0848-20-3366 Fax. 0848-20-3363

福山支店 〒721-0952 福山市曙町2-10-18
Tel. 084-920-2233 Fax. 084-920-2232